

採用合格辞退???

文責：阿部 聡
【本部書記次長】



10月29日に高知県教委が発表した「教員採用試験合格者辞退！」のニュースが大きな話題となったよね。



小学校教諭採用に合格した280人のうち204人が辞退したという話ね。ビックリしたわ。



もともとの採用枠130人に対し、辞退者が出ることを予想して280人を合格にしたらしいけど、予想以上に辞退者が出てしまったということだね。



130人の枠に対して280人に合格を出すっていうのもビックリなんだけど…。高知県って昔から辞退者が多い県だったっけ？



これは予想なんだけど、おそらく「教員採用試験の日程」が早まったことと関係ありそうなんだ。



2023年5月に文科省が出した「2024年度の1次試験の実施日は6月16日を標準日に」という通達ね。



強制力はないんだけど、朝日新聞社の調査では約6割が前倒ししたらしいよ。青森県も6月ではないけれど、例年よりも1週間早かったために、中体連県大会の開会式と日程が被ってしまったんだ。



高知県の場合、標準日より更に早い6月1日に実施したそうよ。腕試しで受験する場合も想定されるわよね。全国的に併願受験する人が増えてるって聞いたわ。東北の場合はどうなのかしら？



先日の教育長懇談では「東北6県で日程を合わせている。」という話があったよね。2025年度も合わせるそうだよ。



でも、2025年度は、更に前倒しをするように通達が出されてわよね。5月11日を標準日にするようになって。



早めたからといって人材確保ができないことは今回の例をみても一目瞭然。5月っていったらいろいろな行事が目白押し…そんな時に試験なんて。文科省って何かズレてるよなあ。



「ネット」で拾ったある途中退職者の投稿です。「そうだよなあ〜。」と共感してしまいました。あなたはいかがでしょう？（一部抜粋）

私は数年働きましたが、初任時代は毎月残業 100 時間切ることはなく、2 年目で Ave80 時間。3 年目からは少し減ったものの目糞鼻糞レベル。土日出勤・持ち帰り仕事当たり前。ただただ膨らむ時間と疲労。

80 や 100 までいかずともどの先生も残業祭り。
そしてそれを間近で見ているのに何もしない・できない管理職。
自分も通ってきたから「普通」だとでも？苦しむ部下を見ているのに？

そしてそんだけ働いてもつかない残業代。正確には一律毎月基本給の 4% という決まり。例えば基本給 30 万の人でさえ 1 万 2000 円。0 時間残業しても 100 時間残業しても 150 時間残業しても 1 カ月で貰える残業代は 1 万 2000 円。
お笑いですか？？？人間舐めてます？？？？

「月 45 時間におさめましょう」という謎の文言まであったから。
45 時間労働=1 万円程度で？？？？鳥肌なんだが。

有給休暇。使うことができるのは子どもが来ない期間のみ。夏休みと冬休み等。
でも私のところは夏休みも盆以外ほぼ出勤。
福利厚生もワークライフバランスもくそもない。
私は数十日ゴミになりました。繰り越しても使い切れなかった。

担任 1 人で 30 人~40 人の「子ども」、本当に管理できますか。
塾みたいに勉強を教えるだけじゃないです。
怪我します。熱でます。嘔吐します。時には 119 も。殴ります。逃亡します。盗みます。
嘘つきます。そして勿論いじめもおきます。人間だから。

私は、「教育」って、「人間を育てる」って、
そういうことの積み重ねだと思っていたから。
上記のこともある程度は経験だと思っていたけれど、
この責任が全部担任 1 人に降りてきます。

「先生ちゃんと見てくれなかったんですか。」
「説明してください。」
「なんでうちの子がこんなことになったんですか。」

見たくても、見ていても、体は 1 つしかないから。

どうすればええねん、って何度もなったし何度も謝った。助けて～。

これは良し悪しで個人差があると思うけど、私が退職して改めて感じるのはこれ。
これはでかい。

小さい頃から学校の先生になりたいくて、勉強重ねて大学も出て、就いてからもとにかく努力した。教育書読んで、特支の免許取って、他校へ足も運んだ。
有難いことに保護者や管理職からお褒めの言葉を頂くこともあったけど、
子どもから沢山愛も貰ったけれど…

それだけ。

ほんとに**それだけ。**

インセンティブが貰えるとか昇給・昇格に響くとかほぼないし、
「すごいね」、「ありがとう」、「頑張ってるね」だけ。
わい、マザーテレサじゃないから。感謝で腹は満たされないから。

私は、年功序列のTHE公務員な制度が、だんだんしんどくなった。
目の前に子どもがいるのに、「じゃあ頑張りません～」が私にはできなくて、
でも頑張ってもしんどいだけ。なんなら出来る先生には更に仕事が降ってくる。

この数年間、総じて不思議だったのは、
この現状に声を上げる人、変えようとする人のいなさ。
(一応組合とかもあるし、友人の学校は結構活発に動いているらしいけれど…)

結局どこまでも、いつまでも変わらない制度。
これが意味わからなくて??????だった。

少しでも早く帰ることのできるように、有給消化できるように、
土日出勤をやめられるように、
理不尽な保護者から守って貰えるように、もっと子どもと関わる時間を増やせるように…

どうして変えようとしてくれないのか、変わらないのか。
いい加減、「しょうがない。」とか「先生ってこういうもんだから。」とか、
やめませんか。本当。

先生が元気で、子どもも笑顔で、毎日過ごすことができるように。
一刻も早く、「現場が変わる」ことを退職した今でも願っています。